

校長だより 第48号



すてきな島



H28.4.11 日間賀中学校長 井本 仁

「あいさつ・返事」
「気づき、考え、行動する」

周り(相手)のことを

本年度もよろしくお願ひいたします。

昨年度に引き続き、今年度も校長だより「すてきな島」を発行させていただきます。この校長だよりでは、生徒たちのがんばっている姿や校長の話などを中心に、毎月発行の学校だより「ながみね」を補う内容で発行していきたいと考えています。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

入学・始業式 4.7(木)

平成28年度入学・始業式を行いました。今年度入学した13名の新入生は緊張した面持ちでしたが、返事もしっかりでき、とても立派な態度でした。早く中学校の生活に慣れ、活躍してくれることを期待しています。また、2、3年生は、新たな気持ちで自分の目標に向かってがんばってほしいと思います。



平成28年度 入学・始業式



平成28年度入学・始業式 校長式辞

本日は、あいにくの天気にはなったものの、4月に入り、ふりそそぐ穏やかな日差しや、柔らかな風が心地よくなり、新しい生活のスタートには、もっともふさわしい季節となりました。

新入生の皆さん、本日は日間賀中学校への入学、おめでとうございます。皆さんは、ただ今から日間賀中学校の生徒です。皆さんの先輩も、そして、私たち教職員も皆さんを心から歓迎します。

保護者の皆様、新しい制服を身に付け、立派に成長したお子様の姿に、喜びもひとしおのこととお察しいたします。お子様の入学を心よりお祝い申し上げます。誠におめでとうございます。

また、本日はお忙しい中、たくさんのご来賓の皆様にご出席をいただき、誠にありがとうございます。高い席からではございますが、心より御礼申し上げます。

さて、新入生の皆さん、今日、あなたたちは、義務教育九年間の集大成としての中学校三年間のスタートを切ったことになるのです。中学校時代というのは、一生の中で、身も心も最も大きく変化し、成長する時期です。この中学校での生活を送るにあたり、皆さんにこのような人になってもらいたいことについて、お話ししたいと思います。2、3年生の皆さんには、昨年度も何度か話をしてきた内容ですので、私が何を言おうとしているか、もうわかったのではないのでしょうか。確認しながら聞いていただきたいと思います。

まず一つ目は、「あいさつと返事」がしっかりできる人になってほしいということです。

このことは、小学校でもいつも言われてきたことと、同じではないでしょうか。皆さんは、中学校を卒業後、島を出て高校に行き、そして社会に出た時など今とは比べものにならないくらいたくさんのお会いがあります。その出会った人と、よい人間関係を作るために、また、その人から信頼されるために、とても大事にしなければいけないことが「あいさつ」であり、「返事」なのです。この中学校でも、ぜひ、自分から先にあいさつができ、大きな返事ができるようになってほしいと思います。

そして、二つ目は、「気づき、考え、行動する」ことのできる人になってほしいということです。

この日間賀の子は、とても素直で、言われたことをしっかりやろうとするところが素晴らしいところだなあと感じています。これが、言われなくても、自分で気づき、周りのこと、相手のことを考えて、行動ができれば、さらに素晴らしいことです。このことのできる人が多くなればなるほど、中学校の生活は、気持ちの良いものになりますので、ぜひ、日間賀中学校の生徒全員が心がけてほしいと思います。この日間賀の子は、やればできる子たちばかりのはずですので、大いに期待しています。

皆さんがこれから過ごす中学校の三年間は、楽なことばかりではないでしょうが、周りの人への感謝の気持ちを忘れずに、勉強も運動も、とにかく一生懸命頑張ってください。新入生の皆さん、そして、2、3年生の皆さんと、私たち教職員が一緒になって、本校の校訓「やる気」の通り、やる気あふれる素晴らしい日間賀中学校を作っていきます。

それでは、最後に、本日ここにお集まりいただきました皆様方への感謝と、全校生徒のますますの成長と活躍を願って、式辞といたします。

平成二十八年四月七日

南知多町立日間賀中学校長 井本 仁